

H28年度 新入職者交流会

今年度、58名（看護職42名、コメディカル・事務16名）が多摩病院に入職されました。4月7日ささやかですが、お食事を準備しアットホームな雰囲気の中で歓迎会を行いました。恒例の部署紹介では、新入職者が踊りや楽しいパフォーマンスを披露してくれました。とても頼もしい人達ばかりです。これから、多摩病院の職員として一緒に頑張ってください。



新人看護師 技術研修の様子

本日（4/13）、1日かけて看護技術研修を行っています。各部署の主任が技術指導を行い、1人ひとりに丁寧に教えていました。新人看護師も一生懸命に取り組んでいます。患者役・看護師役を体験し、たくさんの気づきや学びがあったようです。そこで、研修中の新人看護師の声を聞いてみました。



<車イス・ストレッチャーからベッドへ移動>

患者役を体験

- * 看護師の動きや声かけの仕方、患者は不安になる。不安を与えないように、安心できる声掛けが大切であると感じた。
- * 「動く」と言われ、いつ動くのか・どの方向に動くのかわからないため恐怖感が強かった。
- * 具体的に説明してもらい、しっかりと声を掛けて欲しいと思った。

看護師役を体験

- * 移乗時、車イスの位置や自分の足の位置がむづかしく、体勢がうまくできなかった。
- * 何をやるにも、具体的に説明し、しっかりと声を掛けする事が大切であると思った。
- * 慌てず、周りを見ることも大事である。
- * 看護師は、自信を持って患者に接する事が大切であると思った。

* 新人看護師は、お気に入りのユニホームを着用し、楽しみながら、そして、真剣に研修に取り組んでいました。お疲れ様でした。